

2013年1月 キューバ情勢

I 概況

1 内政

- 1月14日、改正移民法が施行され、1961年以降50年以上に亘りキューバ人が海外渡航する際に必要とされていた出国許可証及び外国からの招待状が不要となった。
- 1月15日、保健省はハバナの一部で51件のコレラの感染例が確認されたとしたが、適切な処置により事態は収束に向かっているとの通達を発表した。

2 外交

- ディアスカネル閣僚評議会副議長（当時）は、カラカスで行われたチャベス大統領に連帯を示すための集会にキューバ代表として参加し、演説を行った。
- ラウル議長はチリで行われた CELAC 首脳会合に、ディアスカネル閣僚評議会副議長（当時）及びブルーノ・ロドリゲス外相と共に出席し、キューバは正式に CELAC 議長国に就任した。

II 内政

1 2012年の政治犯数（往電第1号）

「キューバ人権和解委員会」（CCDHRN）は2012年年次報告書において、同年にキューバで政治的な動機を理由に一時的に逮捕又は訴追された数は6,602件に達し、前年比約60%増となったと発表した。

2 改正移民法の施行（往電第2号）

1月14日、改正移民法が施行され、1961年以降50年以上に亘りキューバ人が海外渡航する際に必要とされていた出国許可証及び外国からの招待状が不要となり、キューバ人はパスポート及び（渡航先国が求める場合は）ビザのみで海外渡航が可能となった。

3 キューバにおけるコレラの発生（往電第3号）

1月15日、保健省はハバナの一部で51件のコレラの感染例が確認されたとしたが、適切な処置により事態は収束に向かっているとの通達を発表した。

4 反体制家への旅券発給

1月30日、当国の著名なブロガーであり反体制活動家であるジョアニ・サンチェス女史に旅券が発給された。その一方、同じく反体制活動家のアンヘル・モヤ氏の旅券申請は、「公共の利益に基づき」却下された。サンチェス女史によれば、査証の取得状況にもよるが、2月中旬以降からラ米、欧州、米国を訪問予定とのこと。

III 外交

1 ディアスカネル閣僚評議会副議長（当時）のベネズエラ訪問（往電第23号）

1月10日、カラカスで行われたチャベス・ベネズエラ大統領に連帯を示すための集会にディアスカネル閣僚評議会副議長（当時）がキューバ代表として、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣他からなる代表団と共に参加し、演説を行った。

2 ウマラ・ペルー大統領の当国訪問（往電第28号）

1月11日～12日、ウマラ・ペルー大統領が当国を公式訪問し、ラウル議長と会談した他、技術協力、高等教育学位の相互承認、及び刑法の司法共助に関する3本の二国間協定が署名された。

3 フェルナンデス・アルゼンチン大統領の当国訪問及びフィデル前議長との会談（往電第29号）

1月11日～12日、フェルナンデス・アルゼンチン大統領はチャベス・ベネズエラ大統領を見舞うため当国を訪問し、フィデル前議長、ラウル議長、マドゥーロ・ベネズエラ副大統領及びフローレス・ベネズエラ管財長官と会談した。また、約3か月ぶりにフィデル議長の写真が公開された。

4 カスティージョ・コスタリカ外相の当国訪問（往電第30号）

1月9日～11日、カスティージョ・コスタリカ外相が当国を公式訪問し、ブルーノ・ロドリゲス外相と会談した他、二国間協力枠組み協定に署名した。

5 マドゥーロ・ベネズエラ副大統領の当国訪問（往電第33号）

1月11日より当国を訪問し、フィデル前議長及びラウル議長と会談した。

6 ラウル・カストロ国家評議会議長のCELAC首脳会合及びCELAC-EU首脳会合出席（往電第84号）

(1) 1月26日～28日、ラウル議長は、ディアスカネル閣僚評議会副議長（当時）及びブルーノ・ロドリゲス外相を帯同し、CELAC首脳会合及びCELAC-EU首脳会合に出席した。

(2) 今次会合に於いてキューバは2013年CELAC議長国に就任した。

7 ルーラ前ブラジル大統領の当国訪問（往電第100号）

1月28日～30日、ルーラ前ブラジル大統領が、当地で開催された第3回世界均衡国際会議に出席するため当国を訪問し、フィデル前議長と会談した他、ラウル議長と共にマリエル港を視察した。

8 ベル仏上院議員の当国訪問（往電第102号）

第3回世界均衡国際会議に出席するため当国を訪問し、ラウル議長、アラルコン人民権力全国議会議長（当時）他と会談した。

9 要人来訪

（1）カスティージョ・コスタリカ外相（9日～11日）（往電第30号）

公式訪問。ブルーノ・ロドリゲス外相と会談した他、二国間協力枠組み協定に署名した。

（2）フェルナンデス・アルゼンチン大統領（11日～12日）（往電第29号）

チャベス大統領を見舞うために訪問し、フィデル前議長、ラウル議長、マドゥーロ・ベネズエラ副大統領及びフローレス・ベネズエラ管財長官と会談した。

（3）ウマラ・ペルー大統領（11日～12日）（往電第28号）

公式訪問。ラウル議長と会談した他、訪問中3本の二国間協定が署名された。

（4）マドゥーロ・ベネズエラ副大統領（11日～14日）（往電第33号）

チャベス大統領を見舞うために訪問。フィデル前議長及びラウル議長とも会談。

（5）Li Zhaozhuo 中国人民政治協商会議副主席（15日）（往電第48号）

人民権力全国議会の招待を受けた公式訪問。ラソ国家評議会副議長（当時）、アラルコン人民権力全国議会議長（当時）と会談。

（6）Anibal Diniz ブラジル上院副議長（16日）（往電第47号）

公式訪問。アラルコン人民権力全国議会議長（当時）と会談。

（7）ハウア・ベネズエラ外相（21日）（往電第67号）

実務訪問。ブルーノ・ロドリゲス外相と会談した他、チャベス大統領を見舞った。

（8）マドゥーロ・ベネズエラ副大統領及びラミーレス石油鉱業大臣（23日）

チャベス大統領を見舞った。

（9）ルーラ前ブラジル大統領（28日～30日）（往電第100号）

第3回世界均衡国際会議に出席した他、フィデル前議長と会談し、ラウル議長と共にマリエル港を視察。

（10）ベル仏上院議員（25日～31日）（往電第102号）

第3回世界均衡国際会議に出席した他、ラウル議長、アラルコン人民権力全国議会議長（当時）と会談。

10 要人往訪

（1）ディアスカネル閣僚評議会副議長（当時）のベネズエラ訪問（10日）（往電第23号）

カラカスで行われたチャベス大統領に連帯を示すための集会にキューバ代表として参加。

（2）ラウル議長のチリ訪問（26日～29日）（往電第84号）

ディアスカネル閣僚評議会副議長（当時）及びブルーノ・ロドリゲス外相を帯同し、CELA C首脳会合及びCELA C-EU首脳会合に出席。

1 1 当地で開催された国際会議

●第3回世界均衡国際会議（28日～30日）（往電第100号及び同第102号）

ルーラ前ブラジル大統領，フェルナンデス前ドミニカ（共）大統領，コロン前グアテマラ大統領，ベル仏上院議員他が出席。